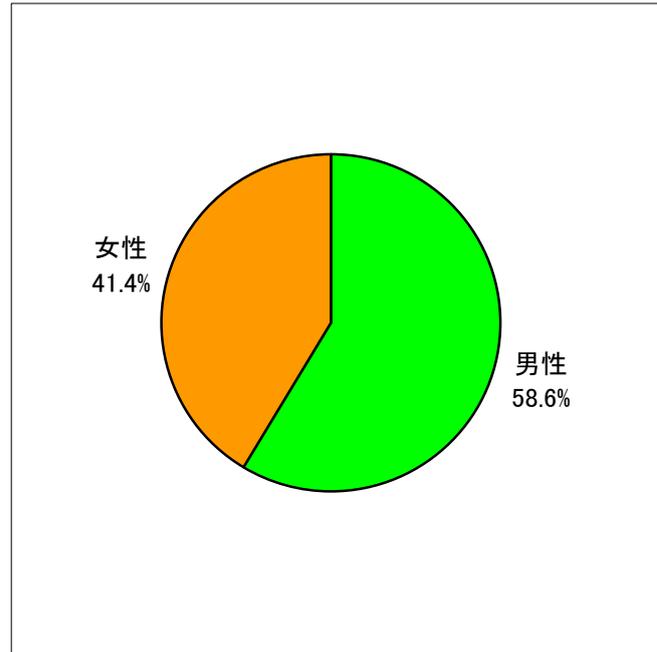


## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

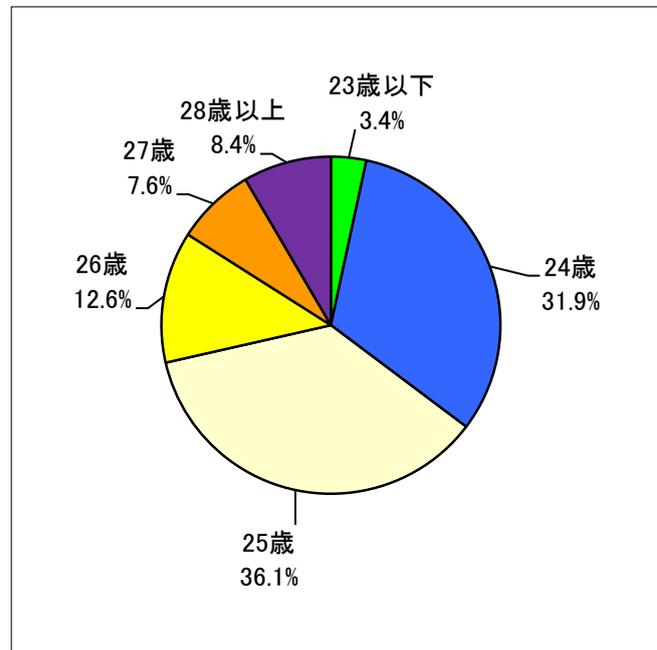
### Q1 性別

男性	68	58.6%
女性	48	41.4%
合計	116	100.0%



### Q2 年齢

23歳以下	4	3.4%
24歳	38	31.9%
25歳	43	36.1%
26歳	15	12.6%
27歳	9	7.6%
28歳以上	10	8.4%
合計	119	100.0%

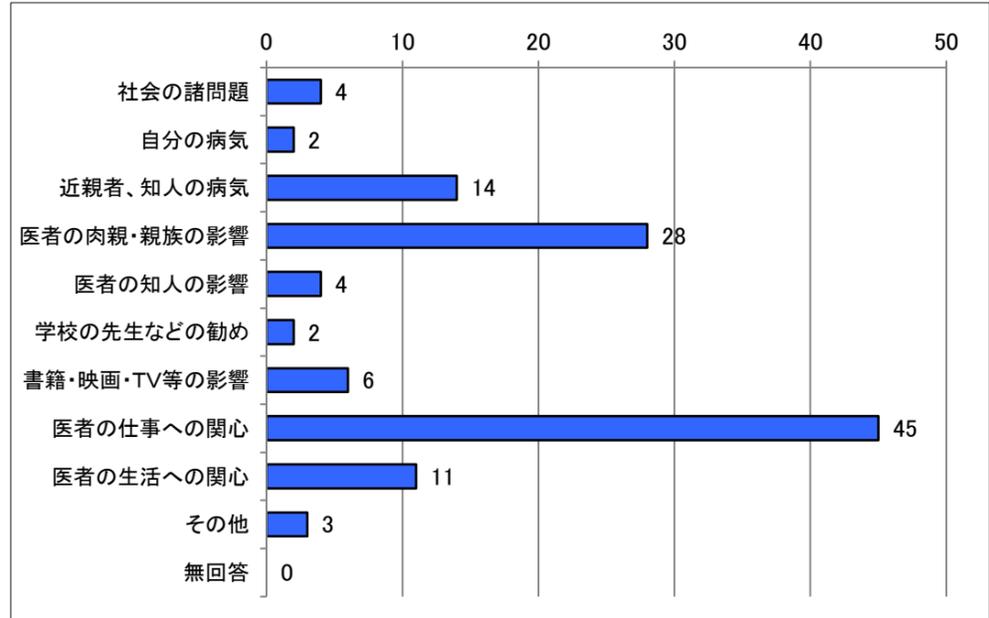


## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

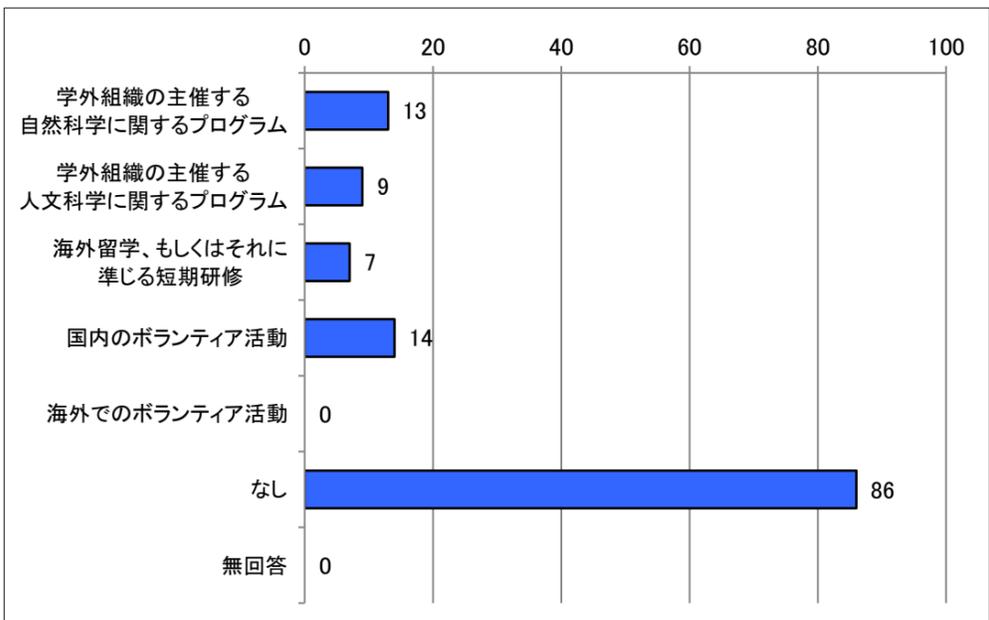
Q3 医学部に入ろうと考えた一番のきっかけは何だったと思いますか？

1	社会の諸問題	4	3.4%
2	自分の病気	2	1.7%
3	近親者、知人の病気	14	11.8%
4	医者の肉親・親族の影響	28	23.5%
5	医者の知人の影響	4	3.4%
6	学校の先生などの勧め	2	1.7%
7	書籍・映画・TV等の影響	6	5.0%
8	医者の仕事への関心	45	37.8%
9	医者の生活への関心	11	9.2%
10	その他	3	2.5%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



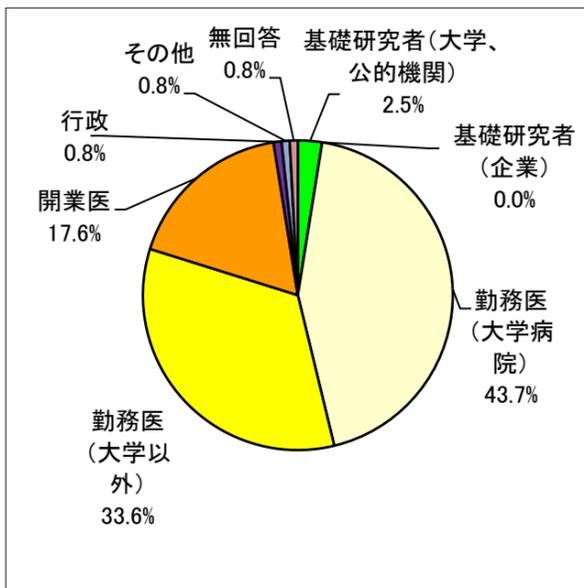
Q4 次の中で、在学中に経験したことがあるものを選んでください(複数回答可)

	学外組織の主催する自然科学に関するプログラム	13	10.9%
	学外組織の主催する人文科学に関するプログラム	9	7.6%
	海外留学、もしくはそれに準じる短期研修	7	5.9%
	国内のボランティア活動	14	11.8%
	海外でのボランティア活動	0	0.0%
	なし	86	72.3%
	無回答		0.0%



Q5 将来どのような職域に進みたいですか？

1	基礎研究者(大学、公的機関)	3	2.5%
2	基礎研究者(企業)	0	0.0%
3	勤務医(大学病院)	52	43.7%
4	勤務医(大学以外)	40	33.6%
5	開業医	21	17.6%
6	行政	1	0.8%
7	その他	1	0.8%
	無回答	1	0.8%
	合計	119	100.0%

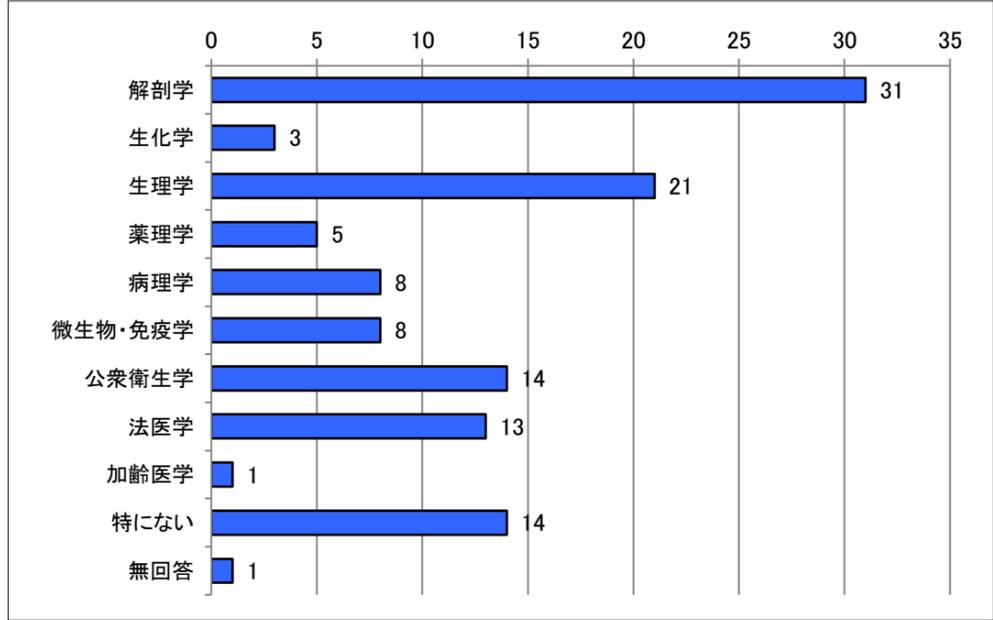


【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

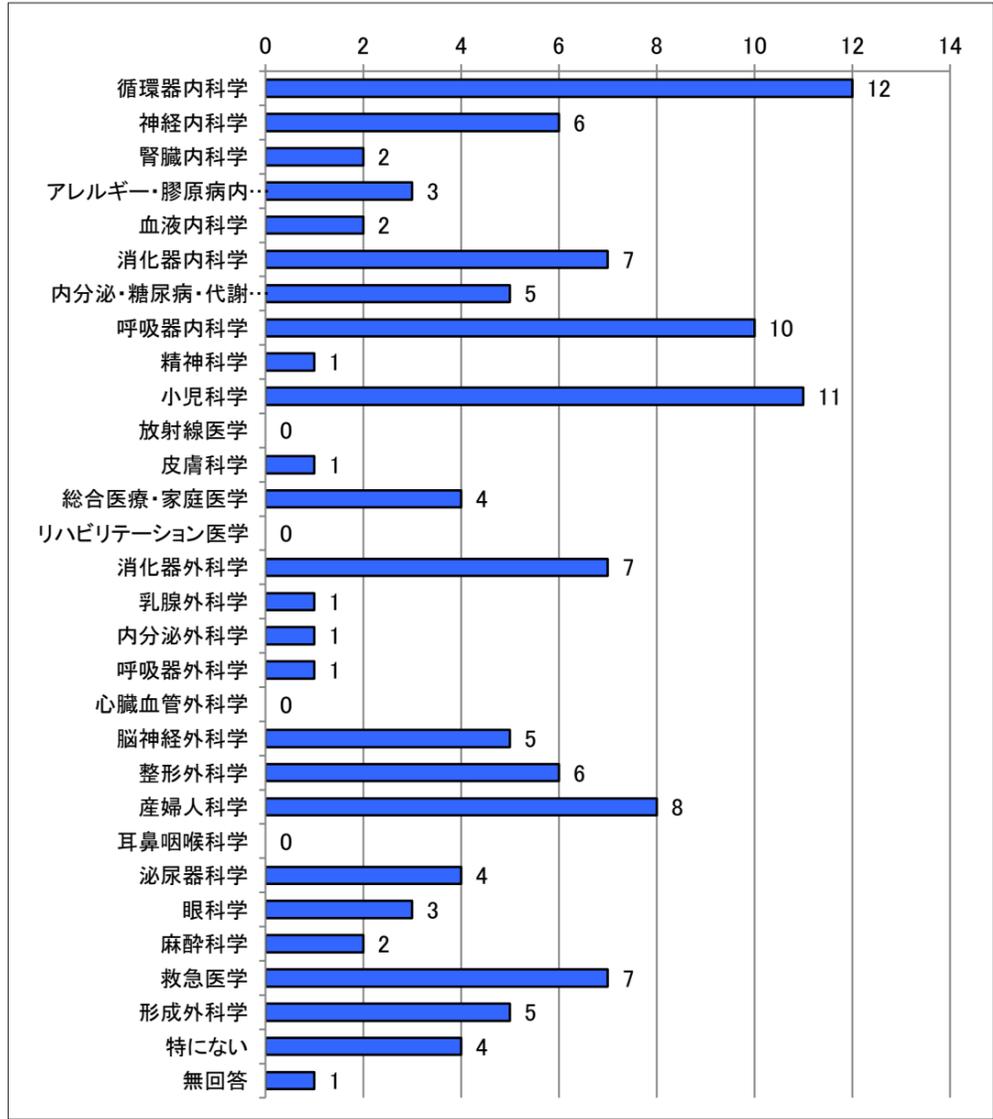
Q6 基礎医学ではどの分野に関心をいだきましたか？

1	解剖学	31	26.1%
2	生化学	3	2.5%
3	生理学	21	17.6%
4	薬理学	5	4.2%
5	病理学	8	6.7%
6	微生物・免疫学	8	6.7%
7	公衆衛生学	14	11.8%
8	法医学	13	10.9%
9	加齢医学	1	0.8%
10	特にない	14	11.8%
	無回答	1	0.8%
	合計	119	100.0%



Q7 臨床医学ではどの分野に関心がありますか？

1	循環器内科学	12	10.1%
2	神経内科学	6	5.0%
3	腎臓内科学	2	1.7%
4	アレルギー・膠原病内科学	3	2.5%
5	血液内科学	2	1.7%
6	消化器内科学	7	5.9%
7	内分泌・糖尿病・代謝内科学	5	4.2%
8	呼吸器内科学	10	8.4%
9	精神科学	1	0.8%
10	小児科学	11	9.2%
11	放射線医学	0	0.0%
12	皮膚科学	1	0.8%
13	総合医療・家庭医学	4	3.4%
14	リハビリテーション医学	0	0.0%
15	消化器外科学	7	5.9%
16	乳腺外科学	1	0.8%
17	内分泌外科学	1	0.8%
18	呼吸器外科学	1	0.8%
19	心臓血管外科学	0	0.0%
20	脳神経外科学	5	4.2%
21	整形外科	6	5.0%
22	産婦人科学	8	6.7%
23	耳鼻咽喉科学	0	0.0%
24	泌尿器科学	4	3.4%
25	眼科学	3	2.5%
26	麻酔科学	2	1.7%
27	救急医学	7	5.9%
28	形成外科学	5	4.2%
29	特にない	4	3.4%
	無回答	1	0.8%
	合計	119	100.0%



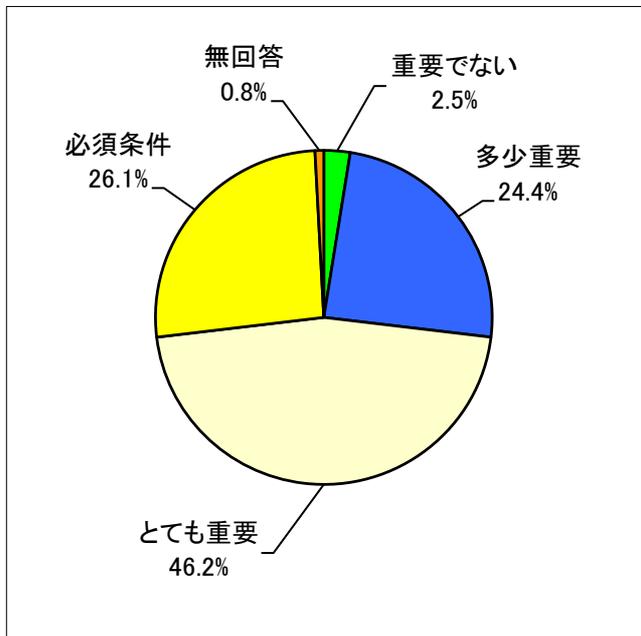
# 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

## Q8 自分の将来のキャリアを考える上で次の要素はどの程度考慮しますか？

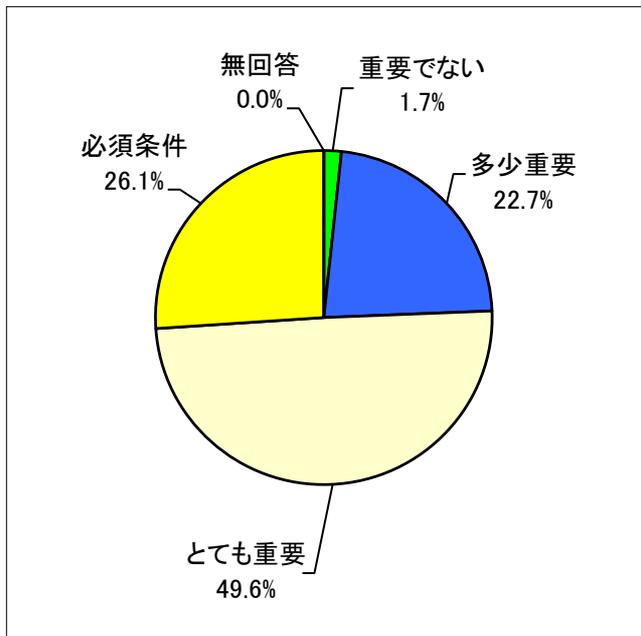
### Q8-1 社会の役に立ちたい

1	重要でない	3	2.5%
2	多少重要	29	24.4%
3	とても重要	55	46.2%
4	必須条件	31	26.1%
	無回答	1	0.8%
	合計	119	100.0%



### Q8-2 収入・経済的側面

1	重要でない	2	1.7%
2	多少重要	27	22.7%
3	とても重要	59	49.6%
4	必須条件	31	26.1%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



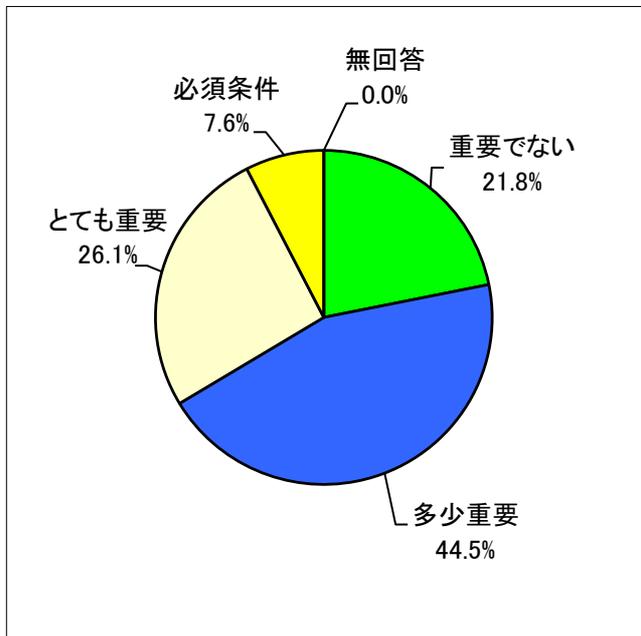
# 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

## Q8 自分の将来のキャリアを考える上で次の要素はどの程度考慮しますか？

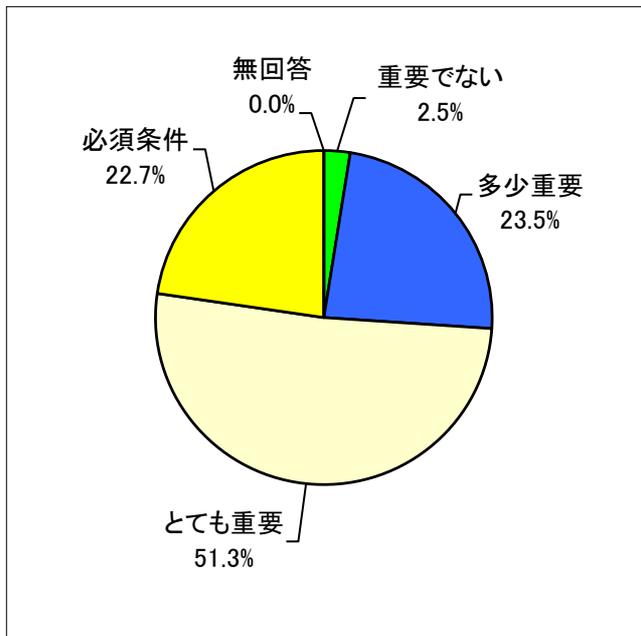
### Q8-3 社会的ステータス

1	重要でない	26	21.8%
2	多少重要	53	44.5%
3	とても重要	31	26.1%
4	必須条件	9	7.6%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



### Q8-4 安定した将来性

1	重要でない	3	2.5%
2	多少重要	28	23.5%
3	とても重要	61	51.3%
4	必須条件	27	22.7%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



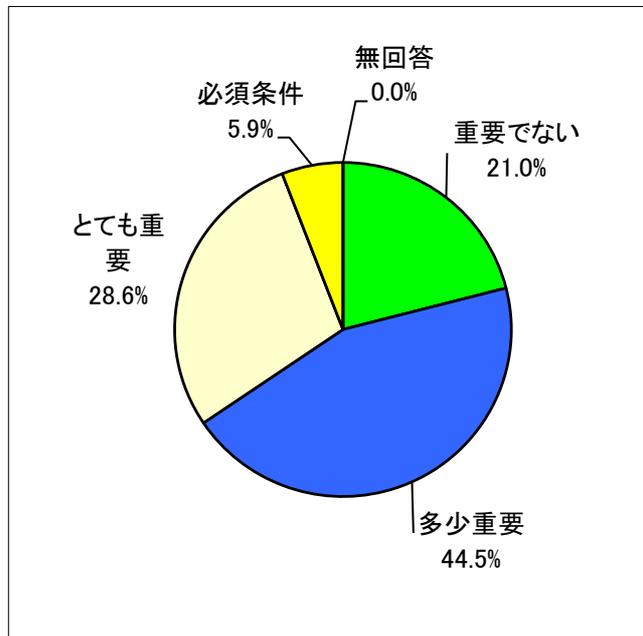
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q8 自分の将来のキャリアを考える上で次の要素はどの程度考慮しますか？

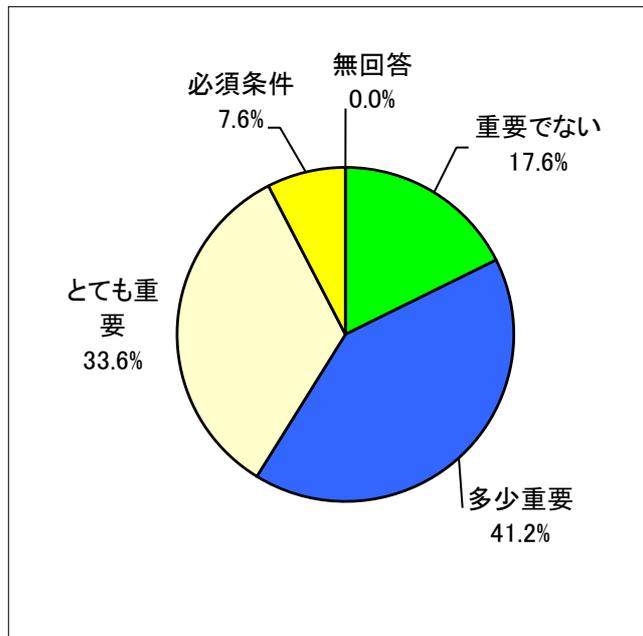
### Q8-5 クリエイティブな側面

1	重要でない	25	21.0%
2	多少重要	53	44.5%
3	とても重要	34	28.6%
4	必須条件	7	5.9%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



### Q8-6 自己表現ができる

1	重要でない	21	17.6%
2	多少重要	49	41.2%
3	とても重要	40	33.6%
4	必須条件	9	7.6%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



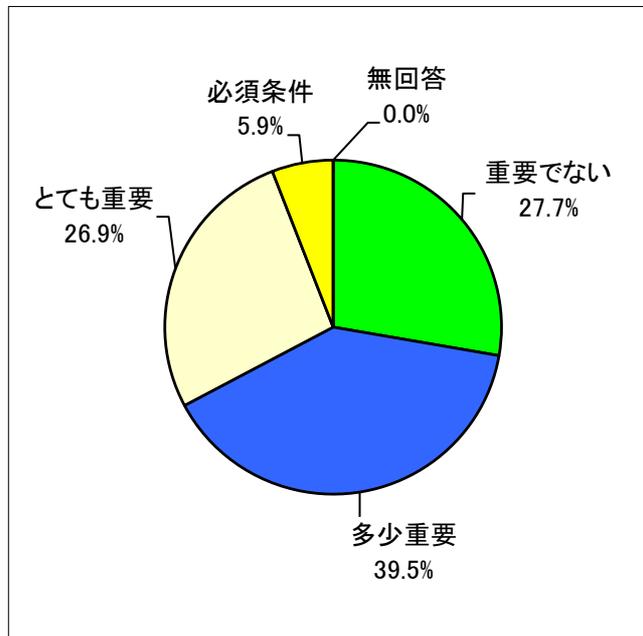
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q8 自分の将来のキャリアを考える上で次の要素はどの程度考慮しますか？

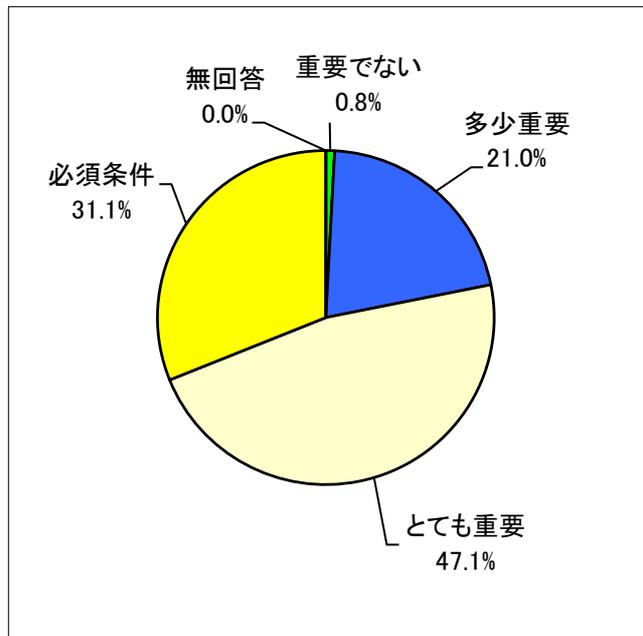
Q8-7 リーダシップが発揮できる

1	重要でない	33	27.7%
2	多少重要	47	39.5%
3	とても重要	32	26.9%
4	必須条件	7	5.9%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



Q8-8 ワーク・ライフバランス(仕事と私生活の両立)

1	重要でない	1	0.8%
2	多少重要	25	21.0%
3	とても重要	56	47.1%
4	必須条件	37	31.1%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



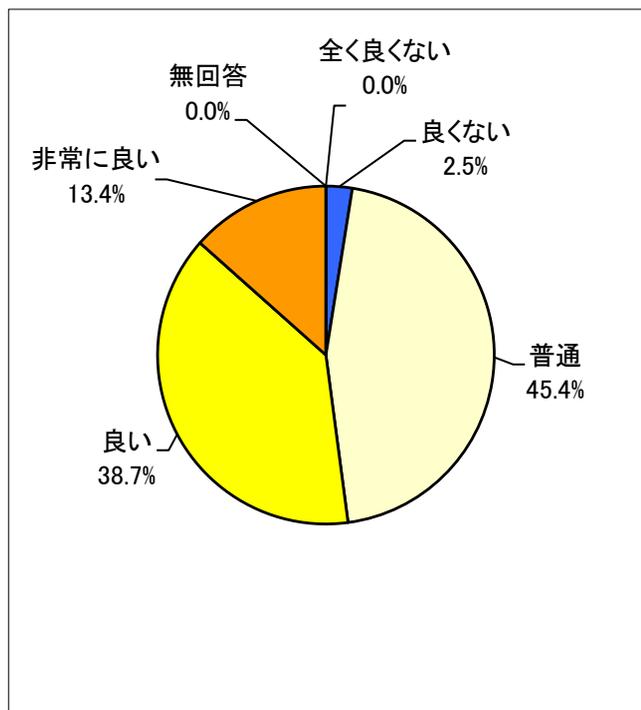
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q9 本学の通常授業(講義、実習)の満足度と、良かった点及び改善して欲しい点について教えてください。

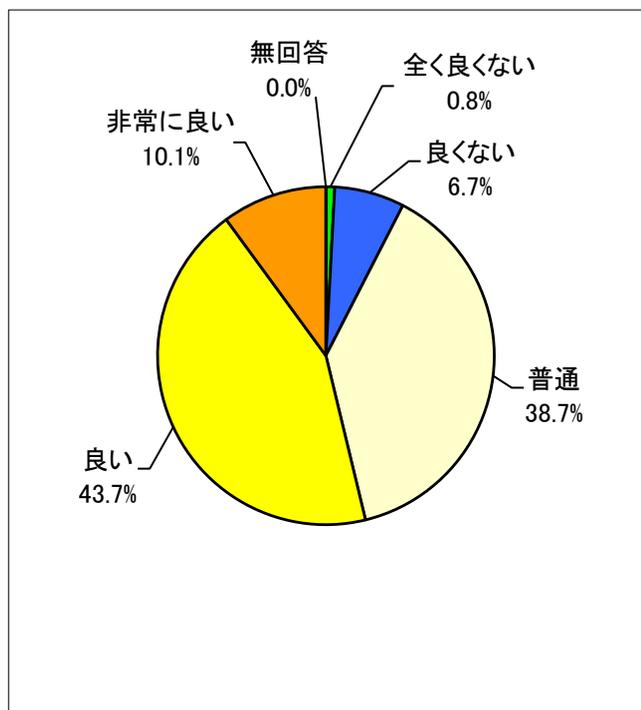
### Q9-1 【基礎科学】について

1	全く良くない	0	0.0%
2	良くない	3	2.5%
3	普通	54	45.4%
4	良い	46	38.7%
5	非常に良い	16	13.4%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



### Q9-2 【基礎医学】について

1	全く良くない	1	0.8%
2	良くない	8	6.7%
3	普通	46	38.7%
4	良い	52	43.7%
5	非常に良い	12	10.1%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



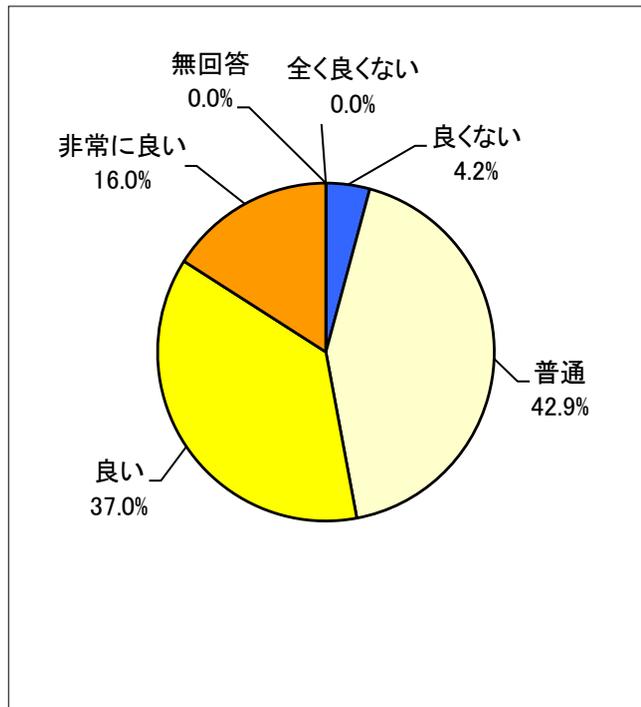
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q9 本学の通常授業(講義、実習)の満足度と、良かった点及び改善して欲しい点について教えてください。

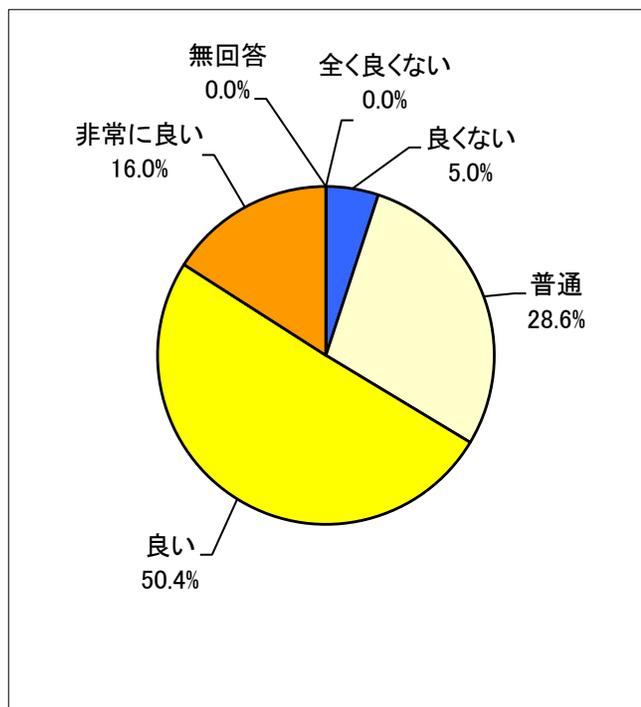
### Q9-3 【行動科学・社会医学】について

1	全く良くない	0	0.0%
2	良くない	5	4.2%
3	普通	51	42.9%
4	良い	44	37.0%
5	非常に良い	19	16.0%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



### Q9-4 【臨床医学】について

1	全く良くない	0	0.0%
2	良くない	6	5.0%
3	普通	34	28.6%
4	良い	60	50.4%
5	非常に良い	19	16.0%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



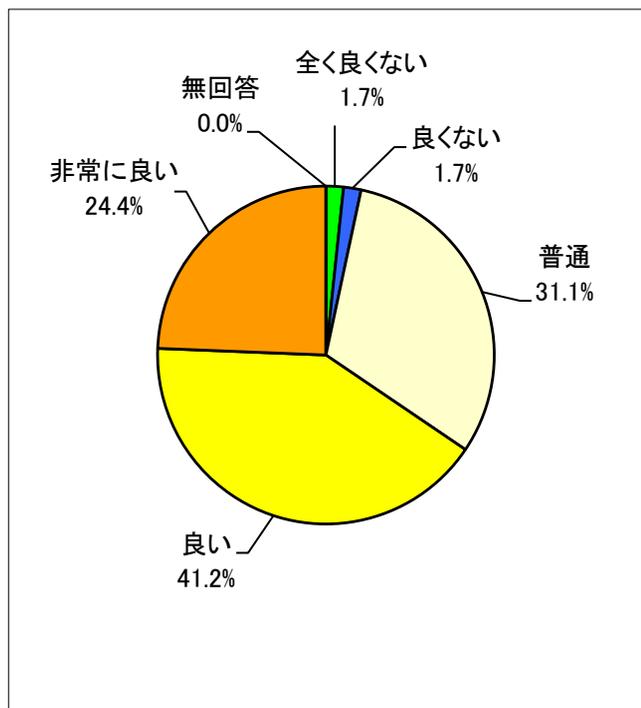
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q9 本学の通常授業(講義、実習)の満足度と、良かった点及び改善して欲しい点について教えてください。

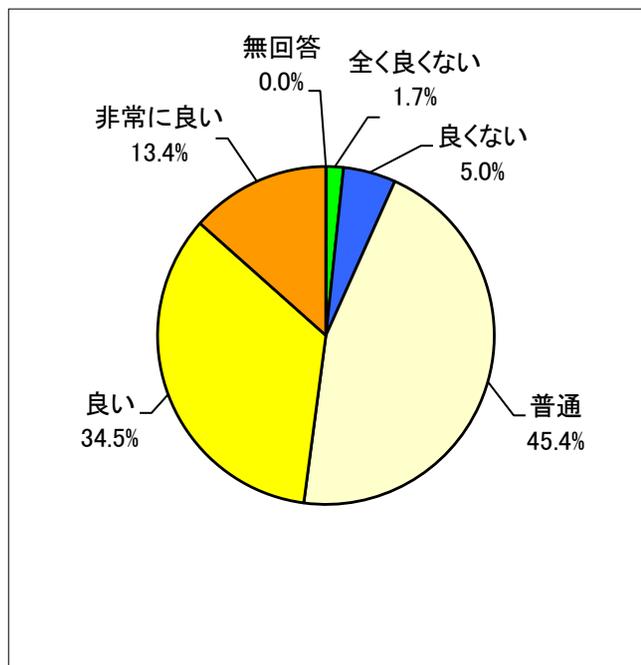
Q9-5 1年生での医学入門や看護業務実習など早期に医学に触れるプログラムはその後役に立ちましたか？

1	全く良くない	2	1.7%
2	良くない	2	1.7%
3	普通	37	31.1%
4	良い	49	41.2%
5	非常に良い	29	24.4%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



Q9-6 SGLはどうでしたか？

1	全く良くない	2	1.7%
2	良くない	6	5.0%
3	普通	54	45.4%
4	良い	41	34.5%
5	非常に良い	16	13.4%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



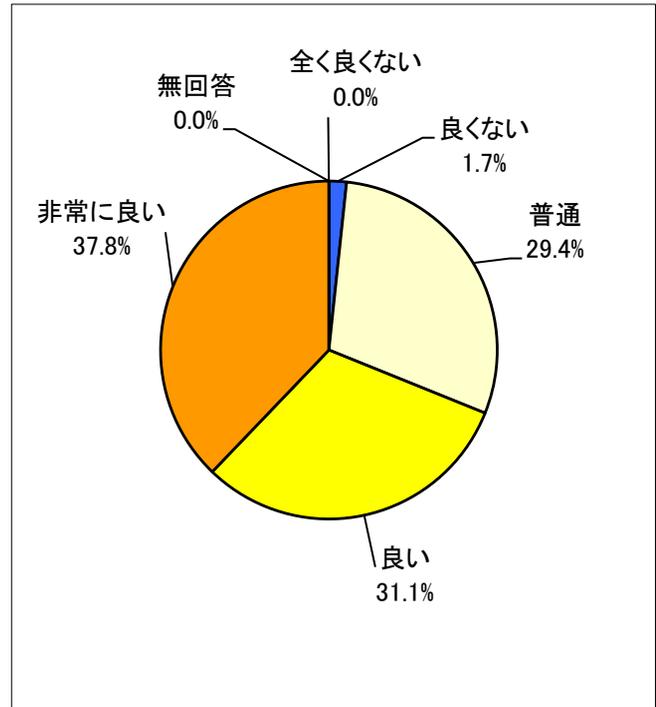
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q9 本学の通常授業(講義、実習)の満足度と、良かった点及び改善して欲しい点について教えてください。

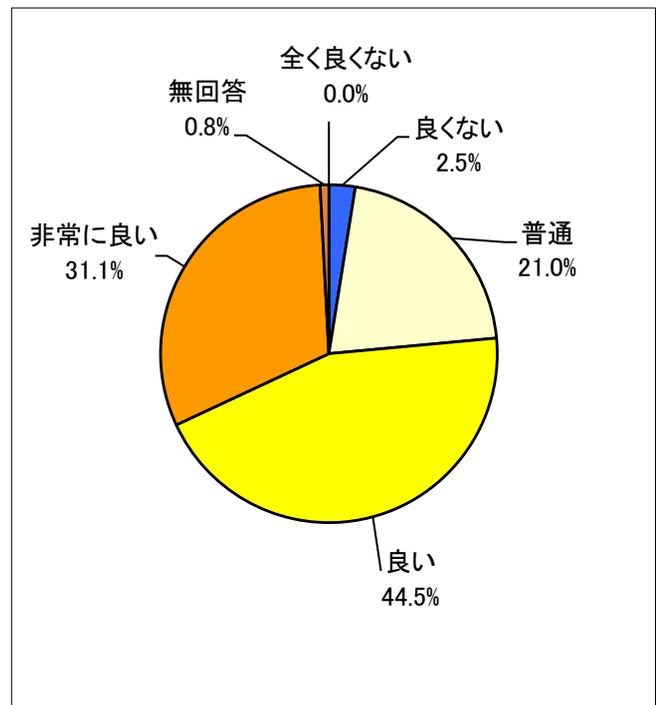
Q9-7 研究配属はどうでしたか？

1	全く良くない	0	0.0%
2	良くない	2	1.7%
3	普通	35	29.4%
4	良い	37	31.1%
5	非常に良い	45	37.8%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



Q9-8 臨床実習はどうでしたか？

1	全く良くない	0	0.0%
2	良くない	3	2.5%
3	普通	25	21.0%
4	良い	53	44.5%
5	非常に良い	37	31.1%
	無回答	1	0.8%
	合計	119	100.0%



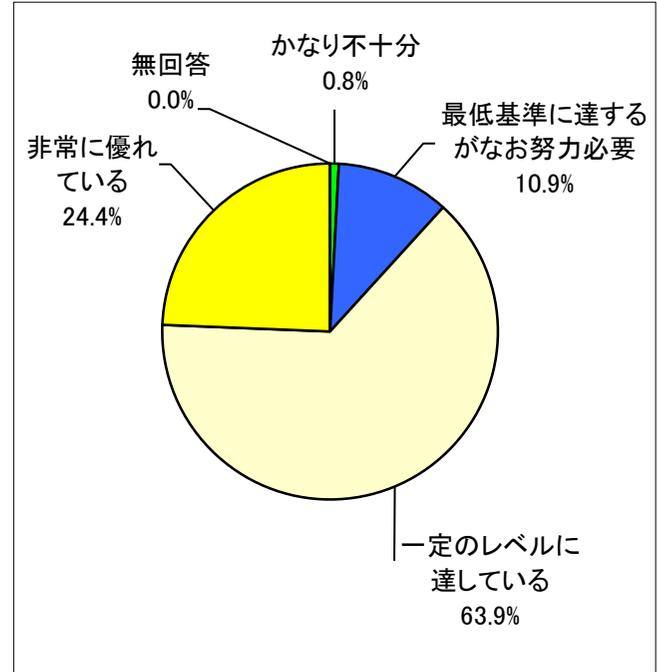
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q10 本学の定める学生が卒業時に達成すべきコンピテンス8領域について、それぞれ今の達成度はどの程度であると評価しますか？

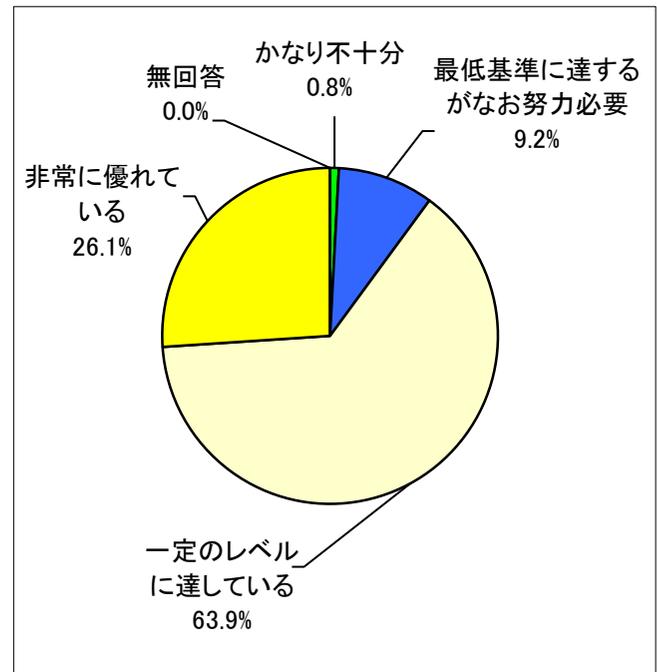
### Q10-1 克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナリズム

1	かなり不十分	1	0.8%
2	最低基準に達するがなお努力必要	13	10.9%
3	一定のレベルに達している	76	63.9%
4	非常に優れている	29	24.4%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



### Q10-2 コミュニケーション能力

1	かなり不十分	1	0.8%
2	最低基準に達するがなお努力必要	11	9.2%
3	一定のレベルに達している	76	63.9%
4	非常に優れている	31	26.1%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



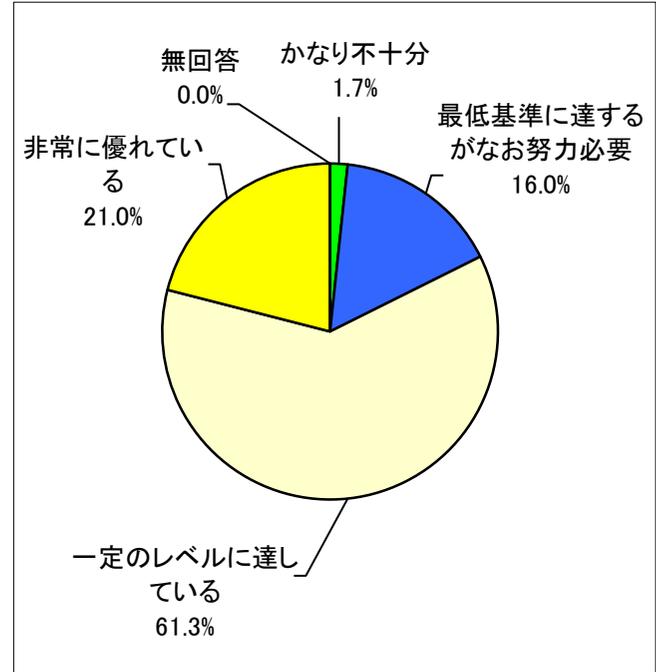
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q10 本学の定める学生が卒業時に達成すべきコンピテンス8領域について、それぞれ今の達成度はどの程度であると評価しますか？

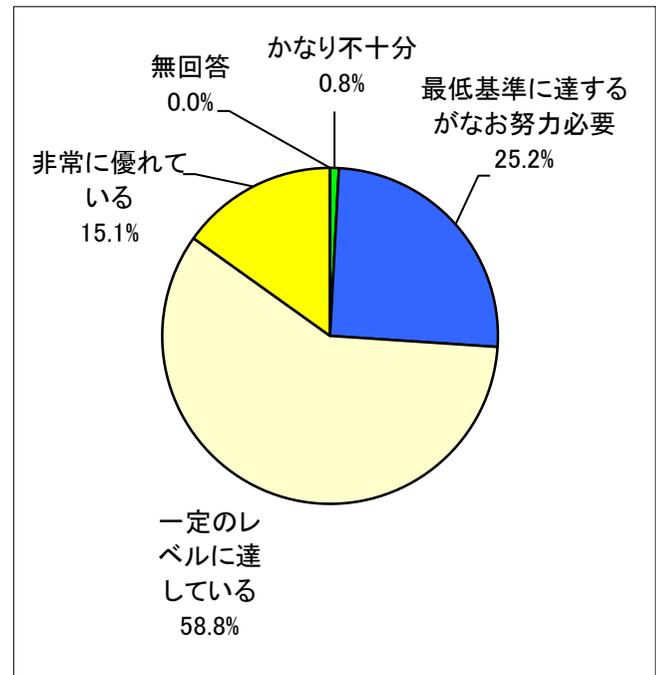
### Q10-3 統合された医学知識

1	かなり不十分	2	1.7%
2	最低基準に達するがなお努力必要	19	16.0%
3	一定のレベルに達している	73	61.3%
4	非常に優れている	25	21.0%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



### Q10-4 実践的診察能力

1	かなり不十分	1	0.8%
2	最低基準に達するがなお努力必要	30	25.2%
3	一定のレベルに達している	70	58.8%
4	非常に優れている	18	15.1%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



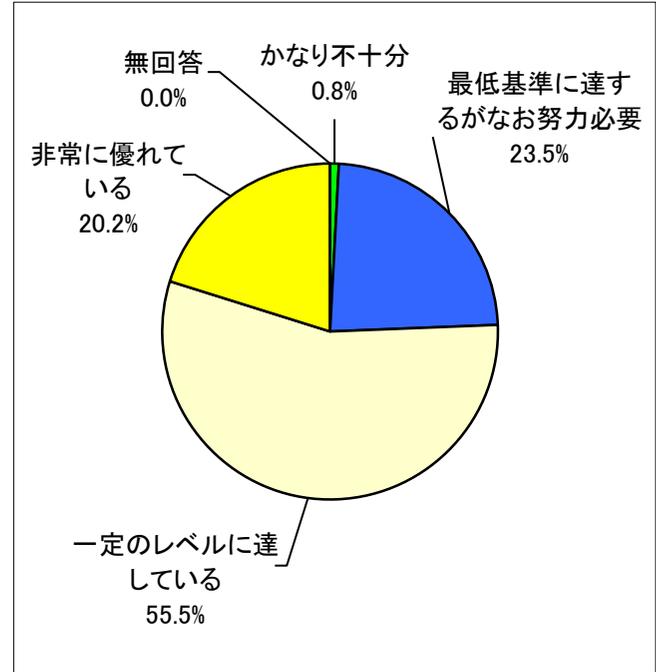
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q10 本学の定める学生が卒業時に達成すべきコンピテンス8領域について、それぞれ今の達成度はどの程度であると評価しますか？

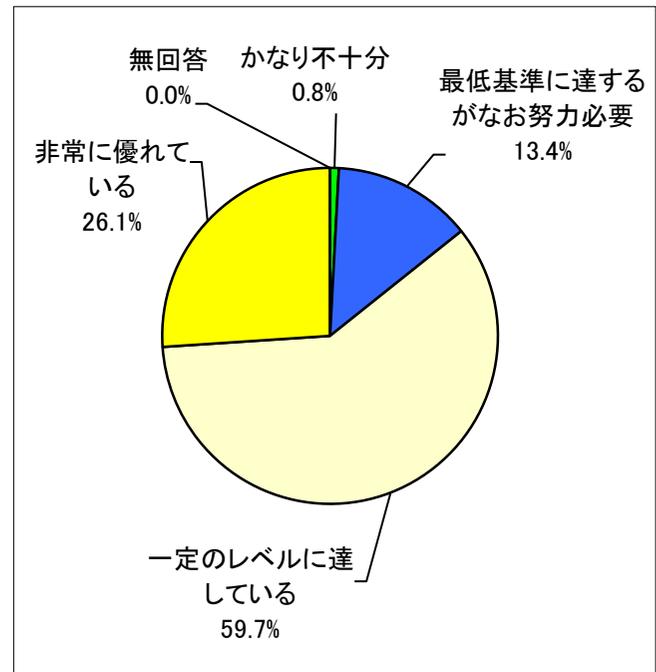
### Q10-5 科学的研究心と思考能力

1	かなり不十分	1	0.8%
2	最低基準に達するがなお努力必要	28	23.5%
3	一定のレベルに達している	66	55.5%
4	非常に優れている	24	20.2%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



### Q10-6 人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献

1	かなり不十分	1	0.8%
2	最低基準に達するがなお努力必要	16	13.4%
3	一定のレベルに達している	71	59.7%
4	非常に優れている	31	26.1%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



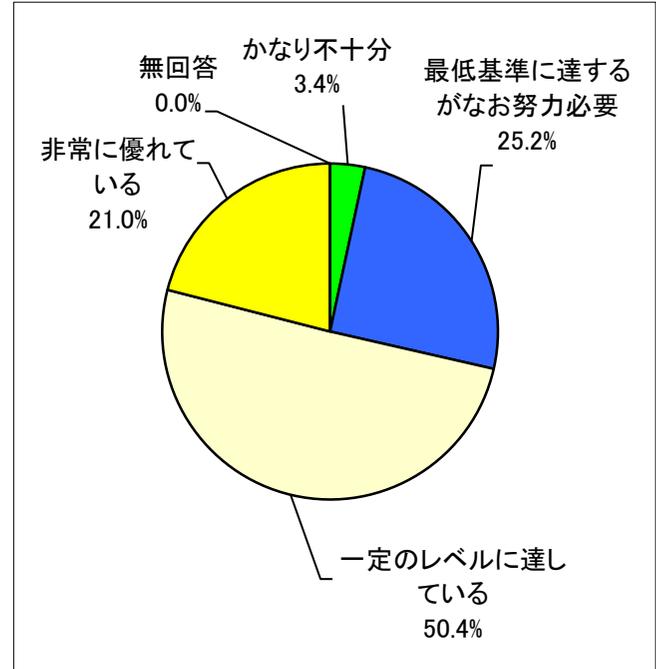
## 【卒業時アンケート(2024年度)】

回答数 119件

Q10 本学の定める学生が卒業時に達成すべきコンピテンス8領域について、それぞれ今の達成度はどの程度であると評価しますか？

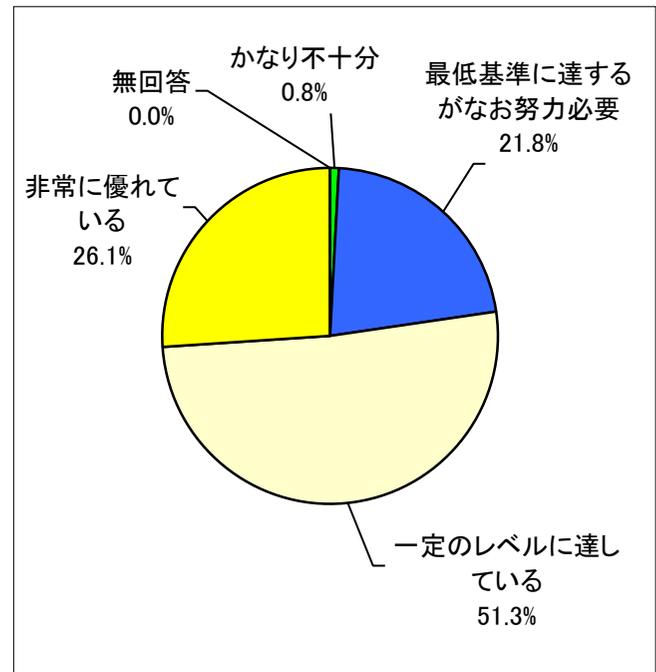
### Q10-7 次世代の育成と教育能力

1	かなり不十分	4	3.4%
2	最低基準に達するがなお努力必要	30	25.2%
3	一定のレベルに達している	60	50.4%
4	非常に優れている	25	21.0%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



### Q10-8 豊かな人間性と国際性

1	かなり不十分	1	0.8%
2	最低基準に達するがなお努力必要	26	21.8%
3	一定のレベルに達している	61	51.3%
4	非常に優れている	31	26.1%
	無回答	0	0.0%
	合計	119	100.0%



## 【卒業時アンケート(2024年度)】

Q9. 本学の授業(講義、実習)の満足度と、良かった点及び改善して欲しい点について教えてください。

### Q9-1【基礎科学】について

特に生物・発生の授業がよかったです。物理・化学で受験をしており、生物の知識が全くなかったのですが、一から丁寧に教えてくださり、基礎医学を学ぶ上での土台をしっかり作れたと思います。
物理、生物、化学ともに実験を通して学べることが多かった。
印象に残ってないです。コロナだったし。
何の為に学ぶのか(化学、数学)有用性が理解できなかった。
物理学、化学では実験も多く、本質的なことを学べたと思う。
生物実習が特に印象に残っています。スポーツ科学の座学の授業で学んだことは、臨床を学ぶ上で結構役立ちます。
特になし
物理選択受験であったが丁寧に生物を教えていただけて感謝いたしております。英語にふれる機会が多かったのも良かったです。
楽しかった
基礎科学の講義数・時間をもっと減らしても良いと思う。もっと医学の勉強や実習に時間を充てたかった。
分かりやすかった。
外国語の授業を他大学のように、1つ選択できるようになると能動性が上がってより良いと思う。

### Q9-2【基礎医学】について

短期間で詰め込みすぎ
基礎医学は内容も難しく、試験も大変でしたが、そのときに学んだことが今でも役に立っているので、しっかり勉強しておいてよかったと思っています。特に法医学の授業は、臨床医学を知らないことを考慮して病気の説明からしていただき、とても勉強になりました。
本格的に医療を学び始める前段階として、俯瞰的に学び、生物や化学の知識を整理できたため、勉強になりました。
1度に沢山のことを学びすぎて何が大切か分からず苦労した。
実習、臨床に向けてタメになることが多かった。
印象に残ってないです。コロナだったし。
試験後に疑義照会、希望があれば得点開示などあるべきだと思うことが何度かありました。やや不透明な試験形態と感ずることも…分子生物学・病理系はもう少ししっかりと学びたかったです。
・組織学の授業が意味不明だった。
学びはじめの段階で体系的な理解をするのが難しかった。
特になし
コロナ禍でしたが、解剖の機会を設けていただけて大変感謝いたしております。
手書き(修正不可)のレポートは少なくしてよいと思う。
解剖学の実習は、臨床実習でも役立つのが良かった。
2年の12月に試験があつまりすぎていて、全部勉強しきれなかった。
生理学の実習が対面でできず残念だったが先生方が工夫して準備して下さりありがたかった。

### Q9-3【行動科学・社会医学】について

OSCE前の医療面接の授業は実践的で良かった。
印象に残ってないです。コロナだったし。
医療コミュニケーションを実践的に学ぶ場が低学年のうちからあったのが良かったです。
分かりやすい授業だった。
樫村先生の講義が日常的な具体例を提示しながら行っているもので、惹きつけられ、とても意欲的に授業を受けることができました。
外部の方を呼んでくださった会(回)は、新鮮味があって良かった。

### Q9-4【臨床医学】について

CBTまで1年を切ったタイミングで臨床医学が始まりましたが、内容が膨大でついていくのが大変でした。また、先生方が専門的なお話をしてくださるのですが、初修の段階では難しすぎたように感じます。
特になし
CBTの直前まで無駄に専門的な授業を対面で受けさせるのは学生にとって有意義じゃないでしょ。
毎回の授業で先生が変わることで同じ科の授業であってもスライド等、一貫性がなくて復習しにくく学びにくかった。
特になし
e-learningで受講できたのが良かった。
授業時間にかなりバラつきがあったので、先生方や教務課の方で連携してコマ数を調整して下さると非常にありがたかったです。

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

### Q9-5 1年生での医学入門や看護業務実習など早期に医学に触れるプログラムはその後役に立ちましたか？

看護業務実習では実際に看護師さんの仕事を体験させていただき、とても勉強になりました。他職種への理解を深めるきっかけになりました。

実際の手術を見学し医師になりたいという志がより大きくなり、医学を学ぶモチベーションの向上につながった。身近に医療者がいない私にとっては医学部に入った実感がわいた。

看護師さんがどんな方たちかを実際に知れたのは良かったです。

看護実習が非常に良い経験になりました。

低学年の頃から現場を知るのには良い経験だったが、夏期休暇が減ったのが残念であった。

もう少し積極的に取り組めていればよかったなあ

初めて、病院のスタッフ側の視点に立つことができ、新鮮な学びも多かった。看護師さんの大変さも実感できたのは貴重だった。

### Q9-6 SGLはどうでしたか

あまり役に立たなかった

普段は座学がメインなので能動的に学ぶ機会がありよかったと思います。SGLで学んだ病気はかなり記憶に残っています。

知識の整理ができた。

途中からオンラインになったため、良さがあまり分からなかった。

当時わからなかった病気が、5・6年になってふり返るとわかるのが良い。

なんのためにあったのでしょうか。私には高次元すぎました。

SGLで扱った疾患はその後強く印象に残っており、国試勉強を進めるうえで得点源になっています。

臨床推論は国試対策にもなるので勉強になった。

1年次の対面でできた頃が1番学びがあり、何よりやっている感もあって楽しかった。

### Q9-7 研究配属はどうでしたか？

コロナで未経験

コロナ禍のため、ほとんど何もしなかったので分かりません。

延長したい人はその後もつづけられるという制度が良かったです。4年近く研究に携わらせていただき、貴重な経験をたくさんさせていただきました。

私が配属させていただいた微生物学・免疫学教室では、実際にマウスを解剖し臓器を摘出するところから研究に携わることができ、実験動物の命の大切さを身をもって体感しました。配属を継続し、学会発表や先生方との交流などとても貴重な経験をさせてくださり、大変感謝しております。

特になし

もっと長期間やりたかった。

論文の書き方は、便利なツール、実験手順の基礎を学ぶ上でタメになった。大学院での研究にも触れられて良かった。研究室によって、当たり外れが大きすぎる。

疲れた。少しは勉強になった。

臨床の先生と関わりをもて、データの解析などについて深いところまで学べたから。

早稲田大学など他大学での研究配属では医工学を学べてよかった。

あまり経験の無いデータ解析は新鮮で面白かった。

学外に行けたのは楽しかったです。

継続しました。

学会発表の機会があったのが良かった。

学会で発表できた点。

本当にやりたいことがあれば5・6年になっても続けることができたし、教室の先生には貴重な経験をさせていただきとても感謝しています

自分のやる気次第で継続できたのが良かった。研究がどういうものなのかを学べた。

継続した結果、たくさんの経験をさせてもらった。研究室～変える先がもし候補としてまとまっていると尚良いと思ったので4です。

### Q9-8 臨床実習はどうでしたか？

選択期間を増やした方が、学生側も医師側も嬉しいと思った。

もちろん勉強になった科もありました。ただ、全体的に待機が多く、カンファレンスと講義を受けるだけという日も多かった。もっと患者さんの診療を見学したかったなと思います。先生方が大変忙しい中で学生の相手をしてくださっているのは理解しているつもりですが、Post-CC OSCEなどで求められるレベルに達するには不十分だと思います。診療科や病院ごとに実習の充実度に偏りがある点には不公平に感じることもありましたが、先生方がお忙しいのは十分承知しておりますが、同じ診療科内で病院間の実習内容を共有できる機会などがあれば嬉しいです。

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

コロナ禍でオンラインでの実習になってしまったことは残念だった。より多くの手技が経験できれば良かった。
持ち時間が多かった。
座学で勉強したことより、CC中に先生がポロっと言った一言が頭に残る。
勉強のモチベーションになった。熱心な先生方と出会えて私自身の目標になった。
先生方が皆優しく、質問などがしやすい環境だった。
・各科の先生方が毎度ていねいに指導して下さいました。・1週、2週だけ北総・となると定期が作れず、毎日往復¥3000くらいかけて通っていたので、その辺りの工夫があると良いと思います。
完全放置された科は行きたい気が失せた。逆に、多少なりとも手技を教えてくれた科は将来進む科の候補に入っ
4つ病院あるのは良いが、北総が自分の家からは遠かった。
良い班員に恵まれた
拘束時間が長い
診療科によっても異なるし、大学病院だから仕方ないと思うが、欲を言えば、もっと手技や問診等の機会が欲し
班員を変えられない点
もっと患者を診る機会があり、先生から指導を頂ける機会があると良かったと感じております。

### Q9-9 臨床実習で勉強になった理由

先生が良い方
様々な症例を経験でき、産婦人科のやりがい等をとても感じる事ができました。倉品先生にはとてもお世話になりました。ありがとうございました。
オペにたくさん入れた。
NICUもあり、小児科は全ての科を学べるため勉強になった。
夜遅くまでかかる日もあったが、代わりに色々やらせてもらった。ゆるめの科もありありがたいが、こうしてがつつり術野に入れてもらえるのはありがたかった。
実習ではレクチャーやopeでの助手体験など多くのことを学ばせていただきました。また実習後にウェットラボで白内障opeの体験をさせてもらいとても楽しかったです。
・手術をじっくり勉強することができた。・“学んでいる”感じのある実習だった。
指導医に付いて丁寧に指導してくれた。
おもしろい患者がいた
・オペ中に術野の学生にも丁寧に解説をしてくださり、実際に触らせていただいたり貴重な経験ができた。また術野の外にいる学生のためにもカメラを使って術野を見えるようにして下さったので、色々な症例の手術を見ることができ勉強になった。・講義で国家試験の過去問の解説をして下さったのですが、ただとき方を教えるだけでなく、問題文にかくれている実臨床での問題点や注意点も教えてくださりとても勉強になった。・ブタの心臓をつかった解剖・弁置換術の勉強もとてもためになりました。
学生にも積極的に手技を行う機会を下さったから。
心臓の構造を実際に見て深く学べたから
分娩の見学ができたから
糖尿病性足壊疽という病態に対し、どのように治療が行われているのか深く勉強することが出来たから。
やりたいと言えば、手技をやらせてくれたこと、そのときに一緒にまわらせて頂いた研修医の先生方が気を使って色々みせてくれた影響が大きいかもしれない。
術野に入らせてもらう機会が多く、たくさんの経験を得ることができたから。
勉強になったから
どのグループの先生も、非常に丁寧に面倒を見てくださり、適宜患者さんに関する解説や診療を体験させてくださり外来での問診を経験させていただいた。他にも、実際の医療機器に触れる機会が多く、勉強になった。
学生レベルを超えた肺癌の知識を教えて下さり、感謝している。
手術に積極的に参加できた。
志望科だから、先生が好きだった。
オペに入るまでの準備の大切さ、心構えなど大変勉強になったから。
外来見学を通して風邪などのcommon diseaseから専門的な疾患まで幅広く経験することができたから。
先生達が教育熱心だった
ハードな日々だったが、一般外科の勉強としてとても有意義だった。
丁寧に指導していただいた。
多くの手技を見学・体験できた
熱心な先生が多く、沢山のことを学べました。
鼻の手術を見ることができた
実際に人体で閉創をやらせていただき、またレポートなどの指導も丁寧に学びの深い4週間であったため。
積極的にopeで手術手技を経験させていただけた。
自分がアンギオに興味をもつきっかけになった
学生に対してとてもフレンドリーで、手術時間が長くつらいときもあったが、たくさんのことを教えていただいた。
毎日術野に入らせていただき、様々なことをやらせてもらったから。

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

オペに積極的に関わられた 患者さんのオペ前→オペ→オペ後→退院という一連の流れを見させて頂いたのがとても良かった。
先生方の仕事の様子をより間近で見学することができたから。仕事の手伝いもさせてもらった。
熱心に教えてくれる先生が多かった。物分りの決して良くない私にも時間を掛けて丁寧にレポートなど教えて下
レポート作成と手術見学の意図が分かりやすく、講義も為になった。
麻酔科に興味があると言うと、教授の石川先生をはじめ、時間の合間をぬってかなり深いことまでたくさん教えて
ただけたから。また、挿管やルート確保も行わせていただけたから。
当直を体験させてもらえたり、毎朝担当患者さんの経過を発表する機会があり、臨床的な実習ができたから。
沢山のオペで介助をさせてもらった。先生方の面倒見がとても良かった。
先進的な治療と解説付きで見学できたから
学生カルテ記入や問診を実際に行う機会があり、そのフィードバックも手厚く、有意義なプログラムとなりました。
実際に初心患者さんの問診をとらせてくれたから。
希望を伝えればできる限り様々なことを経験させていただくことができたため。
知識を深められたから。
コロナ禍だったが、プレゼンを通して基礎的な知識を臨床経験のある先生から教えてもらった
雰囲気よかった
最もオペをたくさん見学できた。オペ前の勉強の最も説明して下さり身になった。
将来自分の進みたい科であり、その面白さ、奥深さを改めて実感できた。また先生方にも手厚くご指導いただいた
ドクターヘリーなど見れて、新鮮味があった。救急に興味がありとても勉強になった。
オペにも積極的に入れてくれた、カメラ持ちや縫合などをやらせてくれた。自身の今後のキャリア改択に多大な影響
を与えたから。
先生方の優しい指導
先生方が熱心に教えて下さり、実践的なことができて良かった。
たくさんの症例をみせてもらったから。
オペの手伝いをさせてもらえる機会が多く、勉強になった。
学ぶことが多かった。
教育熱心だった。
・外来見学の合間に教科書で先生が疾患の説明をしていただき、理解を深めることができた。
術野に入って積極的に携わる機会をいただいた。先生方の雰囲気が良かった。
救急の現場を実際に見ることができたため。
学生(6年)でも患者さんと関わる機会が多かった。当直の経験もできた。
外科的手技の練習をさせていただけた。
実際の患者さんに毎日お会いしてカルテを記載したり、症例発表のスライドをご丁寧に添削していただけたら、その
後の実習にもいかすことのできることも学ばせていただけたため。
先生方の丁寧な指導。
外来で問診させてもらった。フィードバックも丁寧に頂けた。その他オペ手伝わせて頂いたり、検査器具触らせても
らえたり、実践的な経験をさせて頂けた。実習後も希望者には豚の目の白内障のオペ体験もさせてもらった。大変
お忙しい中、学生教育に多大なリソースを割いてくださっていることに終始感動していた。
先生方が丁寧に教えてくれた
先生方が優しく指導して下さったため。
生徒に寄り添った指導をもらったため。
元々興味のある分野だったがあらためて現場をみさせていただいたことでさらに興味がわいたため。
手技をやらせてもらった。
多くの患者と触れ合えたため。
実際の患者さんに問診をする機会をいただき、毎日症例の発表をさせていただいて、都度フィードバックをもらえる
環境で成長を実感できたから
術野にたくさん入れていただけた。症例発表の指導を丁寧にさせていただけたから。
初療対応やドクターカーなど実際の救急医療に参加することができ、机上だけでは学べない知識を習得できたと感
じるから。
グループ毎に学生を割り振るので、より近くで臨床現場を学習できた。講義数も圧倒的に多く、中でも縫合について
の講義はなかなか学ぶ場面も少ないので、とても勉強になった。
学生にも様々な経験をさせていただいた。よこぼり先生が温かくむかえてくださった
ブタの心臓を使った人工弁置換術の体験をさせていただき大変貴重な経験をさせていただいたから。
フレキシブルな実習だったから。
沢山のOpelに参加させてもらえて、とても楽しかった。必要とされている感じして、遠くて通のは大変でしたが意欲的に
通えたとし、将来の選択肢に入りました。
手技をやらせていただけたら、手術に参加させていただけたらとため。
恩田先生が指導熱心で勉強になりました。
実習中に講義が多く含まれており、実臨床と共に学ぶことができたため、印象に残った
・外科医として必要な手技を多く教えて頂き、実際の手術に参加させていただく中で、多く活かすことが出来た。
出来る事が多く、興味が湧いた。

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

実技とキャリアプランの形成についてのアドバイスを頂き、将来の方向性のキッカケを得ることができました。
志望している科であったため、とても印象的だった。先生方の患者を救おうという気持ちが伝わった。
学生の指導をお宣しい時にもして下さったから
数多くの症例をみれた
当時Bグループの鈴木健太郎先生が大変熱心に指導して下さい、Wallenberg症候群の苦手意識がなくなった。脳梗塞の血栓回収は感動した。
研修医の先生と仲良くなれた。先生方が丁寧かつ実践的におしえてくれた。実際に動いていたので、チームの一員の気持ちになれた。
NICUで新生児に診案できた。
オペで積極的に学生に手技を教えていただくことができた。
多くの症例を経験させていただきました。
やる気のある学生を非常に歓迎して下さり、色々と教えて下さった。
先生がどのような思いで診療に当たってるかを伺うことができ、良い経験となった
整形のオペにたくさん入れたため。
ハードではあったが、朝の回診時やオペの前後や最中などあらゆる場面で臨床的にも学問的にも勉強となる様な質問やお話しをしていただき、充実していたため。
大変勉強になりました。クルズも多く、よく学べた。
プレゼンテーションの能力を見につけられた。
一分一秒を惜しむ現場を体験できたから。
他の3病院とは違い、地域の人達が先生を頼って通っている感じが伝わり、患者さんと先生達のつながりを身近にとっても感じられた。
手技を手伝わせもらえる機会が多かった
学べるが多かった。
忙しい中、たくさん相手をしてくれた。
6年の選択実習時にたくさん検査を見学、解説していただいたから。
多くの手技をやらせていただきながら、診断も勉強になったから
産科婦人科ともに症例が充実しており、勉強になる部分が多かった。さらには採血練習などもさせていただけて良講義がわかりやすく、実習中の病棟や課題の指導が丁寧だった。
たくさんopelに入れた
手技を色々体験できた。
説明を受けながら外来見学ができた
学習にも将来にも役立つ知識や考え方を丁寧に教えてもらえたから。
先生が良い方
たくさん手術に参加させていただき、多くの学びと発見がありました。藪野先生のご指導のおかげで形成外科により興味を持てるようになりました。ありがとうございました。
オペにたくさん入れた。
本物の手術道具を使ってのトレーニングに参加させていただきイメージがつかめたから。
NICUの実習ではマスキングの検査の採血をさせていただいたり、新生児の管理の様子を知ることができとても勉強になった。
・相当希少な症例を勉強することができた。・手技的な面も熱く指導して下さった。
先生が美人だった
・実際に患者さんから問診や身体診察をとらせていただき、勉強になった。
ブタの心臓を使ったA弁置換術という貴重な体験ができたから。
妊娠糖尿病について深く学べたから
選択CCでお世話になり、first Touchから簡単な外来診療まで体験させていただき、勉強になった。
まわった時期に学会があり、参加することができたこと。良い刺激を受けることができた。
ドクターカーに乗せていただいたり、多くの初療を経験させていただくことができたから。また、当直実習も貴重な体験でした。
先生方だけでなく、救命士の方々が手技などを教えて下さり大変勉強になりました。
手術中も学生にたくさん質問をしたり説明をして下さったので、手術の内容をよく理解できた。
外来見学やカンファレンス見学はもちろんのこと、栄養指導やインスリン導入まで沢山の事を見学し参加させてく臨床現場を間近に感じ、生命を左右する瞬間も多く見られた。
志望科だから、先生が好きだった。
言葉が通じない、新生児をいかに診察するか、着目すべきポイントを学べたから。
神経診察を実際にさせていただく機会を多く作っていたとき、イメージのつきにくかった神経疾患を学び直すきっかけになったから。
多くの手技を経験できた
発表や外来、病棟など、大事だが、多くのことを学べた。
丁寧に指導していただいた。
先生方が様々なことを教えてくれた

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

外来や検査、回診などいろいろ見学することができ、また先生方もわかりやすく教えてくださり、神経分野の苦手意識がなくなりました。
白内障の手術の手法を学んだ
内分泌疾患について理解を深められた。毎日、患者さんの所に会いにいて、カルテを書くというのが、その患者さんの疾患や背景の理解にとってもつながった。
オペ中に放置されず説明があり、ありがたかった
搬送された患者さんへの対応を真近で見れるだけでなく、BLSをやらせてもらえたから。
手技を積極的に教わった。
術野に沢山入らせてもらい、手術内容も毎回丁寧に説明して下さったから。
オペの手伝いやクルズスなど学生にも医師の仕事を経験させてくれたり理解するための手ほどきをすごく熱心にして頂いた。
産科の先生たちの講義がとても分かりやすく、検査やオペの見学の時の説明もたくさんしてくれた。
外来見学では患者さんを診る合間に、次の患者さんの病気について説明し、その疾患で重要なこと、チェックすべきポイントなどを丁寧かつシンプルに教えていただいたから。
選択CCで伺った。コロナ禍で出来なかった、毎日担当の患者さんに会って話をしながらカルテを自分で書くという形式が大変勉強になった。
先生方だけでなく救命士の皆さんも含め、学生教育に熱心で沢山の事を経験できた。ドクターカーにも乗ることができ、良い経験になった。
先生の講義が充実していたから。
専攻医の先生方の活躍ぶりを拝見し、また、イキイキとした印象で、将来を考える上で参考になりました。急性腫瘍のオペの際、解剖を細かく教えていただき大変勉強になりました。
患者さんを1人割り当てて下さり、実際に診察もして、症例レポートにしたため、DMIについて、詳しくなった。
指導医の先生からの講義が大変勉強になり、また実習予定日も大変充実していたため。
手技もたくさんやらせていただいたから
検査などをよく見れた
opeの見学等、学生の身分でも多くの見学をさせていただいたから。
朝のカンファでの毎日の発表、実際の胸骨圧迫等を経験させてくれたから。
術野に何度も入らせてもらったため。
手技の練習などを多くさせてもらい、糸結びや縫合などが上達した。
手技の練習をさせてくれた
先生方が熱心に指導して下さり、学ぶことができた。帝王切開の術野にも入らせていただいた。
読影をキソから学び、表現方法も学べた。1人で回ったので画像としっかり向き合えた。
画像の読み方や原理を詳しく学んだ。
外来見学やope、症例発表など充実した実習内容でした。特にopeでは手技を多く経験させていただき、勉強になりました。
水野先生の講義や気管挿管のレクチャーが非常に分かりやすく、勉強になりました。
先生方の学生たちへの理解。
挿管やルート確保などの手技をたくさんやらせてもらえた。丁寧に優しい先生ばかりだった。
高度なオペを見ることができた
講義が多くあり、オペだけでなく遺伝子カウンセリングなどの患者さんとのコミュニケーションについて学ぶ場があった
将来の選択肢として考えるようになるぐらい興味深かったため。
講義がわかりやすかった。
様々な手技を経験させてもらえたため。
長尾先生に外来中に丁寧に教えていただき、実際の患者さんで知識を付けさせていただき、とても学びが深かった
先生が非常に親身になって指導して下さった。女性医師のキャリアを考えるうえで参考になった。
4週間の回診では、患者さんと比較的長期に関わることができ、日々の症状の変化を感じられたため。
複雑で多技にわたる神経診察を外来や病棟で実践する場面を見学し、学生同士での練習にもフィードバックしていただいた。座学だけでは学べないことが多かった。
エコーなど使い方を教えていただいた
三次救急の現場で、時間との戦いの中、学生にも様々なことを教えて下さり、色々な経験をさせていただいたから。
興味のある診療科で学びが多かったから。
志望科と言ったら、非常に気にかけてもらえて嬉しかったし、勉強になりました。
手技をやらせていただける回数が多かった。
講義が充実していました。
実習中に講義が多く含まれており、実臨床と共に学ぶことができ、手術をみることでより理解が深まった。
・全国有数の充実したNICUで研修を送ることができた。・産科との連携について学ぶことができた。
先生方の救急に対する姿勢や雰囲気、チームワークの良さが勉強になりました。
興味があった科で、先生方もていねいに指導していただけたため。
パワーポイントでの発表、採血など医師になってからも役立つ経験があった
カンフォレンスが非常に勉強になった
先生方と一緒に新生児の検診？をしたり、エコーの読み方を教えてもらえた。
婦人科系のオペから帝王切開やお産まで1ヵ月間で幅広い疾患のオペを見学できた。

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

とても丁寧にご指導していただきました。
手技含め自由に実習させていただいた。学生にも積極性を求められる点がとても良かった 外国人留学生を交流でファーストタッチをやらせてもらえたため。
1ヵ月の最初にスケジュールを渡され、予定を立てやすかった。そして何より、診察を見学しながら、実際に私達学生もMMSEなどを患者さんにさせてもらい、とても勉強になった。患者さんを通じて学んだことは、普段勉強して得る物よりもより定着もしやすく、今でも鮮明に覚えています。
親身になって教えてくれた。
神経疾患について深く学習できた。
たくさん手術を術野に入り、水かけなどの処置で参加できたから。
やる気を出していれば、その分充実した実習が行えた。先生方の心電図の読み方があざやかで、感動した
当時は大変だったが、非常に毎日充実していたと振り返って思う。OPCだけではなく、その前後の業務や検査、外来も見ることが多かった。
NICUでの新生児に対する診察・治療が貴重な経験になった。
救急医学の勉強になった。
手技や診察を実践できた
自分の興味に応じて様々な実習をすることができたから。
泌尿器科の内科的側面と外科的側面の両方をとても密に学べたと感じました。特に、遠藤先生には多くの手術に呼んでいただき、とてもお世話になりました。ありがとうございました。
一通り学べた。
本物の手術道具を使ってのトレーニングに参加させていただきイメージがつかめたから。
自分はCC棟で泊まりながらの実習だったが、夜間帯の救急を少し体験させてもらった。救急車実習もとても勉強に
・救急救命の現状を知ることができた。・それぞれの分野の講義が面白く感じた。
・外来や患者さんの問診、身体診察と一通りやらせていただき、必要な検査を考えたり結果から何の病気とわかるか先生方と実践的な実習ができた点が良かったです。・採血などの手段もたくさんやらせてもらった。
救急的側面から内科的・病棟管理的側面まで、幅広く学ぶことが出来たから
検査や外来などを実際にやらせてもらえて良い経験ができた。
内視鏡のシミュレーター実習が印象に残ったから。また、先生方に多くの臨床的な話を教えていただいたから。
外来や病棟での指導に加え、症例発表を丁寧に見てくださり型を身につけることができました。
毎日のようにあらゆる事例を体験し、また院外のイベント(火曜会)にも参加し、刺激の多い実習だった。
実際に患者さんのファーストタッチをやらせていただいた。
自主性を重んじ、患者さんとのコミュニケーション等も多かった。診察の経験なども豊富だった。
一番実践的な実びを得たから
糖尿病の方などを中心にいかに服薬指導、外来を行うか大変勉強になったから。
ロボットを用いた婦人科手術を始め、生殖外来、遺伝カウンセリングなど大学病院ならではの専門的で高度な医療を見学することができたから。
プレゼンの仕方を学ぶことができた
多くの経験をさせてもらった
外科的手技をしっかり学んだ
内視鏡の仕組み、検査、治療を学んだ
カルテの書き方と最初にていねいにおしえていただいた
内視鏡のカメラ持ちが楽しかった。先生方のタフさに感動した。
担当症例についてのプレゼン準備をする中で、さまざまな新しい知識が増え、大変勉強になったから。
明るく熱心な先生方に沢山可愛がって頂いた。オペ中にも沢山解説して下さり苦手分野だったが非常に良い勉強になった。
濃い実習になりました。(無駄な時間がなかった)
レポートは大変だったが、CTやMRIの本質を学べたから。また、実習の早い時期にたくさん読影をしたことで、他の科でCT、MRIを見た時にわかる！ということが多かったから。
NICUでの実習がとても勉強になった。小児、とくに新生児の疾患はこの先も多く見る機会はありませんため、生涯で貴重な経験だったと思う。
ベテランの先生方が中心となって学生に指導して下さり非常に良い雰囲気だった。
多くのopelに参加できたから
赤須先生のわかりやすい講義を受け、楽しく学ぶことができました。
外来見学の際に、丁寧にご指導いただくことができたため。
手術に積極的に入れ、術中も多くのことを教えて下さったから
実際に目の前で先生が治療されている姿を見れた
手術の助手として術野に入れて、外科としての雰囲気を身をもって体験できたから。
オペにたくさん入らせてくれたから。オペに関する解説も沢山してくれたため、実りある実習となった。
学生が学べるカリキュラムが組まれていたため。
地域の施設に行く機会もあり勉強になった。
お忙しい中、学生にも説明しながら診療の様子を見せて下さった。お昼をご馳走になり、その際にもお話を伺うことができた。

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

多くの症例とじっくり向き合えた。カンファレンスも楽しかった。
縫合の練習や頸部の解剖を詳しく学んだ。
3次救急の現場をしっかりと見学させていただけたことや症例発表を通して、救急の流れを学ぶことができたため。
臨床推論のポイントを学ぶことができました。
楽しい
臨床に参加させてもらえた。
いろいろ体験させていただき勉強になったため。
講義がわかりやすかった。
先生方に具体的な指導をもらったため。
医局の先生方がフレンドリーかつ丁寧に教えていただき、あまり関与できない外科系の中でも多くのことを吸収できMMSEなど、実際に患者さんに診察をする機会をたくさんいただけて、とても勉強になった。
カンファレンスでは、心電図の見方や循環器疾患の具体的な診療の流れを丁寧にご教授いただき、それまで理解できていなかった病態を習得できたため。
小児病棟に加えてNICUでも実習でき、とても勉強になった。石田先生の講義も丁寧にわかりやすく、カンファレンス中も学生を気遣い逐一ご教授して下さった。
お産を沢山みせていただき、貴重な経験をさせていただいたから。緊急帝王切開の現場に立ち会い、緊迫した雰囲気を経験させていただいたから。
今まで曖昧だった産婦人科の知識が実習を通して、統合されたから。
先生方が(木全先生)非常に学生に熱心でその熱意が嬉しかったです。将来ウロもいいなと思いました。
手術見学の際に、色々と説明していただけた。
・三次救急の最前線で臨床に携わることができた。・当直という貴重な体験が早期にできた。・多くの救命手技を学び、実践できた。
座学、ope見学、自習時間のバランスがとても良かったです。
OPEに入れていただけたら、手技をたくさん教えていただけたから。
とても大変だったが、数多くの症例をみれた。
小児の症例が多く、教授の泊先生の説明がわかりやすく、回って楽しかった。
毎日の朝カンファと回診で、内科管理をグループでどのように行うのかイメージがついた。
患者さんが多く、色々な疾患の経過を学べた。毎朝の回診で患者さんに期経診察をすることができた。
大変熱心にご指導していただきました。
科全体として学生に非常に優しく、学会発表させていただけた
オベにたくさん入れたため。
人生で初めて人の死を見て、医療従事者であるということを改めて実感した。
当直は大変良い経験になった。
コモンな疾患である糖尿病に関して深く学習できた。
先生がやさしく、終始楽しかったから。
チームの一員としてたくさんの方々の手術に参加できた。
1週間がもったいない程、切迫した場面や治療を見学させてもらえた。講義も種類が多くて充実していた。
術野に積極的に入れてもらえて、実際に手を動かすことができ、学びになった。
病態を色々勉強できたから。
外来見学、神経診察、プレゼンなど実習内容が充実していた

### Q11. その他、学業やカリキュラム全般について意見、特に印象に残った授業などがあれば記載して下さい。

分子解剖 大変だったが、達成感があった
たくさん学びがありました。
特になし。
6年生の選択CCでは、自分の興味のある科を回ることができ、とても実りのある実習をさせていただきました。
外科の実習で、解説もなく術野に入れず、ipadを開けない環境でモニターをながめる数時間がきつかったので、どこか改善できたら後輩のためになるのではないかと思います。難しいとは思いますが…。
解剖学をもっと真剣にやればよかったです。
入学式直後に行われる、日医の先生方の世界レベルで活躍されていることを示すプレゼンのようなもの。
進級試験や卒業試験の解答・解説を出して欲しかったです。
・SGLやTBLの授業は印象に残りました。受動的になりがちな座学が多い中で能動的な学習をすることで、調べた内容なども記憶に残りました。
特になし
解剖実習が印象に残りました
学外の方でしたが、子宮頸がんワクチンの副作用についてその危険性を講義されていたことが印象に残っています
自習室が毎日開いていたら良いなと思いました。
実習は楽しかった。
インターネットを使用した学修支援システムのおかげで、コロナ禍においても授業を受けることができ、大変有難かったです。今後とも是非、学生の意見を取り入れながらより使いやすくアップデートしていただきたいです。

【卒業時アンケート(2024年度)】

特になし
1年次に、第2外国語の授業があっても良いと思った。
なし
低学年で行ったSGLがまだ覚えています。甲状腺機能低下症について自ら調べたので、しっかりと知識が定着し解剖の授業が印象に残りました。
英語の研究発表の機会が貴重な経験になった。
医者に必要な倫理感を解剖実習で培うことができた。
1年生の時の何の授業か覚えていないのですが、付属消外の吉田教授の講義がとても印象に残った。吉田教授の学生時代から今までのキャリアが大変興味深かった。
解剖実習、コロナ禍で、先生方も困難を抱えているなか、できることを最大限やらせてもらえたこと。
あったら良いな、と思う授業は、ACPIについて、産業医や行政医の仕事についての講義です。綜試がたくさんあるおかげで、早い段階から体系的に学習しようと思えて良かった。
コロナのためあまり大学に来ていないので、実習以外は特にはないです。
6年になり、国試勉強を学校でする機会が増えたのですが、大学内に自習できるスペースがほとんどない(SGL室も月の半分くらいは使用不可なので)点が1番困りました。図書館を利用するにもお昼を食べる場所が教育棟にはないので…(ラウンジの席もほとんど空いておらず…)もう少しSGL室が開放されると助かります。
なし
研究プロジェクトで行かせていただいた、生体機能制御学分野の本田一文先生のもとでは、最新の医学知見や研究に携わることができたうえ、近年メインとなっているバイオマーカーについても一から学べたので、大変有意義でした。特に、実習に出ると治験を目にする機会も多く、三年生の内に学べて良かったと思いました。
特になし
SGL
1年半のCC実習で多くのことを考え、学べたことが印象に残りました。
・4年時の臨床SGLは医学的な知識も備わっているのもあるが、非常に勉強になった。・学生アドバイザーは上下のつながりも増え、とても楽しかった。
・学気に関してはほぼ全て医学予備校のものを使用したため、授業の印象が残っていない。・大学がカリキュラムを詰め込んでいる印象がある。座学を増やして学生を拘束するよりも、実際に手を動かす授業が欲しい。
特になし
特になし
臨床実習ではすべての科をまわることができ将来のビジョンにもつながった。また4年の10月から臨床実習が始まったが、開始早々救急科をまわりかつ先生方に5年の学生と間違われ、慣れない中大変だった。
特になし
コロナの影響もあり、2年2学期は非常に大変であったとは記憶している。ただカリキュラムが詰まった結果、教科同士のつながりはかえって分かりやすくなっていた(今となっては、ある意味ラッキーだった気がしています)。あと出席免除制度には助けられました。
CC期間中の長期休暇が大変短く感じた。解剖実習が一番勉強になり、また医学部を感じる実習であった。
・医学を学んでいくうちに、1年次の基礎科学で学んだ生物はもちろんのこと、化学や物理、統計などが医学の根本に関わっていることを感じられました。1、2年次で英語にふれる機会が多かったのも良かったです。自習室が充実していない点が残念でした。国試勉強は友人との関わりも大事ですが、その観点からもSGL室の開放日がかなり半分くらいコロナ影響下でしたが、充実しました。オンライン活用がよくできて私は、満足でした。
GPA上位者プログラムはとても合理的だと思うので、これから先も存続してほしいです。対象者の人数を増やしてみても良いと思います。
解剖学の授業で自分が医師になるという自覚ができました。
実際に現場をみさせていただき、体験させていただくという点でCC実習が一番印象に残っています。元々自分が興味のある分野や、CC実習を通して興味をもった分野など、これから医師の道を進んでいく上でとても勉強になり
特になし。
早稲田大学での研究配属は貴重な経験だった。自習スペースをもう少し充重させて欲しかった。
1年次からの学年ごとの実習では、班員で協力して勉強する環境がありがたかかったと感じる。自分だけでは考えられていなかった視点や発見が数多くあり、勉強になった。
コロナ禍で多くの学生生活が制限された世代だった中で、流行最中にも関わらず十分な感染対策のもと解剖学実習を行えたことはとても良かった。
SGL室で自習をよくしました。もっと使える日が多ければよかったです。実習が楽しかったです。
6年時の海外CC実習での経験が非常に印象に残っている。一人で海外で行くのも初めてだったし、慣れない土地で1か月生活し、実習を修了させたことが、その後の自信につながった。
法医学が興味深かったです。
CC実習が大変だったが、一番印象に残った
1年生時の崎村先生の言語学が最後まで分かりませんでした。
特になし。
実習が良かったです。
永山産婦人科の中田教授の授業が分かりやすかった。5年次のMEC確認テストは出席した人としなかった人で差がないように感じられ、やや不満だった。CC実習が早く終わるのは、勉強に取りかかりやすかったので良い点だ

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

特にありません。
試験結果は全員の成績を公表するのではなく個人あてに本人の成績だけ通知すればよいと思う。
医師兼弁護士の大磯先生の講義がとてもおもしろく印象深かった。
特になし。
春MEC、冬MECはとても勉強になりました。
臨床実習が非常に勉強になった。
研究配属。学会などにも出させていただき自分の将来やりたいことはなんなのか考えるきっかけになった。
なし
特にありません。
(永山)産婦人科の中井先生の最後の授業がとても印象に残っています。(4年次)長期休み以外で留学のプログラムを作ってくださいと、とてもありがたいなと思いました。
解剖学習が印象に残った。
CC実習がとても勉強になった。
臨床実習はもっと手技や患者さんと接する機会を設けてほしかった。

### Q12. その他、学業に限らず、日本医科大学で過ごした6年間の感想など自由に記載して下さい。

楽しかった 留年したが、特に1年次から色んな人に出会えてよかった なんだかんだこの大学は好き楽しかったです。
6年間ありがとうございました。
とても楽しい学校生活でした。教育熱心な先生たち、お優しい事務の方々、共に6年間を共にした同級生は皆様人格的にも優れていて、たくさんのことを学びました。このご恩をお返しできるようにがんばっていきたいと思います。ありがとうございました。
色々ありましたが良い友人にも出会えてとても楽しかったです。個学年時にもっと勉強に力を入れたら良かったと今思うと後悔しています。CCはとても勉強になりました。
人間関係には割と恵まれた。善くも悪くも様々なことを勉強できたと感じています。
7年間に難うございました。今後とも何卒、よろしく願いいたします。
部活・バイト・学友会やたまに勉強と色々ありましたが、楽しい学生生活がおくれました。
居心地の良い6年間だった
自分のやりたいことを追求できる環境はとても良かったです。研究配属を通して、学会での発表や論文の投稿、啓発活動など貴重な経験ができました。出席免除のプログラムがあったからこそ続けることができたと思います。
6年間ありがとうございました。この大学に入学してよかったと心より感じております。今後もよろしくお願い致します
充実した6年間を過ごすことができました
学業、部活動、私生活いずれも充実した6年間を過ごすことが出来ました。医師として、これ以上ないスタートを切れると感じています。
自主性がある人には色々やらせてもらえる良い環境だと思いました。
楽しかった。
学業、部活動、研究活動など6年間を通して様々な出会いがあり、大変充実した大学生活でした。本学で得た、時代に即した学びを今後の医師人生においても生かし、飛躍する所存です。
豊かな人間性をもつ仲間の多い大学だった。一生の友人ができ、たくさん経験ができた6年間だった。
大学6年間、中高6年間にひけをとらず沢々の事を体験しました。特にテスト対策やマッチングはとても大変で、日医でできたお友達と一緒に乗り越えてきたことは良い思い出です。これから先同級生がどのような進路を歩むのか楽しみにしています。大学の先生や友達、両親にはとても感謝しています。これからもお世話になることと思います。どうぞよろしくお願いします。
コロナでの惜しい期間だけ取り戻したい…
部活動をコロナ禍がありながらも、充実して行うことができたのが良かった。
最高の6年間でした。
コロナ禍で多くの時間を過ごすことになりましたが、楽しい6年間でした。
コロナ禍でイレギュラーなことが多々ありましたが、今振り返ると充実した6年間だったように思います。ありがとうございました。
楽しく学ぶことができ、充実した6年間でした。ありがとうございました。
開かれたキャンパスと学びの深い仲間にもぐまれ充実した学習をすることができた。
ダンス部ですごした6年間が非常に有意義でした。ダンス部でできた友達と共に勉強したり、旅行したりご飯行ったりなど、とても楽しい6年間でした。勉強の際、大学で勉強することが多かったですが、勉強スペースやSGL室が使えないことが多かったのが残念でした。
入学時はやっつけいけるか不安でしたが、すばらしい仲間や先生方、事務の方と出会え、助けていただいたので、何とか卒業することができました。6年間ありがとうございました。
6年間ありがとうございました。
他学と比べて、とても自由に、学生に任せる校風のおかげで、統計学やコンピューターサイエンスなど、医学以外のことも積極的に、自主的に学ぶことができた。日本医科大学には本当に感謝しています。6年間ありがとうございました
6年間部活も学業も大変でしたが、楽しかったです。ありがとうございました。

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

面倒見がよく、安心してすごせる環境でした。大切な友達と部活の仲間ができて幸せです。
一緒に切磋琢磨し合える友人を作れたことが、6年間で何よりも嬉しかった。現在も国試に向けてそれぞれ勉強しているが、定期的に連絡を取って勉強方法を確かめ合っている。大学生生活で試験前などは特に追い込まれる時期もあったが、友人の存在があったからこそ乗り越えることができたと感じる。オンライン授業が増えてしまったことであまり関係を持つことができなかつた人も多いが、今後また様々な場所で再会し、お世話になることがあると思う。これからも母校の繋がりを大切にしていきたい。
日医大好きです！でも学校せまいのが勉学の障害になりました。ラウンジを増やしてくれると後輩たちにとってもいいと思います。
部活動を行っておらず、コロナ禍で友人との関わりがゼロに近くなってしまった時期もありましたが、コロナが落ちつき、5年生、6年生で友人と過ごす時間が戻ってきて良かったです。いい6年間でした。ありがとうございました！
6年間大変お世話になりました。
武蔵境が楽しかったです！日医は温厚で優しい先生が多く、良い意味であまりガツガツしていない空気感が心地良かったです。
歴史ある日本医科大学の寛容でと気の張らない雰囲気が自分には合っていたなと感じます。
友人と共に価値観を育てていく中高時代とは異なり、大学6年間は、多種多様な価値観を知り、受け入れる訓練の時間だったと思います。低学年の頃は人間関係に苦労することもありましたが、うまく自分を出しつつも、折り合いをつけていくスキルは、6年前と比べたら上達したと思います。また、勉強面では6年次に春・夏・冬とMECをコンプリートしましたが、手厚く指導していただき無事ストレートで卒業できました。6年間、たくさんの方々にお世話になりました。本当にありがとうございました。
素晴らしい友人達に出会い、人の環を広げることができました。6年間、お世話になりました。ありがとうございました。常にトイレがきれいに清掃されていたので、とても嬉しかったです。
コロナ禍も多くの時間を占めましたが、学びの多い6年間でした。ありがとうございました。
・楽しかった・校舎がもっと広いとうれしかった
バレーボール部に所属しその中での仲間や、他大とのつながりが1番の財産となりました。
部活動が充実していて楽しめました。大学キャンパス内で自習するスペースが少なく、また橘桜館のSGL室は使えないことも多い上に電波がなく、自習場所が満足にありませんでした。
小規模で、良い意味でも悪い意味でもつながりが強いと思った。良い友達もでき、納得できる学生生活だった。
大学に思い入れを抱くことはなかったが、出会いは素晴らしいものだった。大学に関わる全ての人に感謝したい。
特になし
6年間楽しく学べました。ありがとうございました。
校舎がせまい
超楽しかった！
体育館がほしかった。学食がほしかった。校舎もっと広くしてほしい
周りのほとんどののはおだやかで過ごしやすい校風でした。学年主任の先生方もいつも優しくありがとうございました。充実した6年間でした。日本医科大学に入学して良かったです。ありがとうございました。
思い出がいろいろある大学生生活でした。
気がついたら、あっという間の6年でした。部活に勉強に研究に、苦しい時期もありましたが何とか頑張って良かったです。学校生活を支えて下さった方々にはとても感謝しております。
6年前の入学式を昨日のこのように感じるほど、あっという間の6年間でした。
第1志望の日医に入れて本当に良かったです。全力で6年を学び、楽しめたと思います。ありがとうございました。
勉強する環境に恵まれました。この先を含め、間違いなく人生で一番勉強した6年間だと思います。
校風なのか、学生も先生も穏やかで優しい方が多いように感じます。お陰様で、6年間のびのびと過ごすことができCC実習が特に印象に残っています。高度な医療を提供できる病院が4つもあるのはありがたかったです。
楽しかったです。
6年間お世話になりました。いろいろあったけど日医で学生生活送れてよかったです。
コロナの影響もあった中で、非常に有意義な時間を過ごすことができた。
学業に限らず、部活動やプライベートも充実させることができよかったです。
たくさんの友人や先輩・後輩、先生方から多くの刺激をいただきとても実りのある6年間でした。また、勉強で縛りつけることのない校風によって、部活動やアルバイトなど学外での経験が豊かな人間性を育ててくれたと感じております
コロナ禍での実習や部活動の制限も経験し、大変だったこともあったがその分、学ぶことも多かったように思う。部活動(音楽部)を通して、先輩・同期・後輩・OBの先生方など多くの方と関わることでできたことが、一番楽しかった
最初はカリキュラムについていけるかとても心配しており毎日不安でしたが、優しい友人や班員に恵まれ、有意義な6年間を過ごすことができたと感じています。お世になりました先生方や教務課の皆様、ありがとうございました。
部活でかけがえのない時間、友人との思い出を過ごしました。
素敵な先輩、後輩、友達に巡り合うことができました。コロナでふつ々の大学生生活を送ることができず、つらい時期もありましたが、その分とっていい程、ふつ々の大学生生活を送れるようになった5・6年生の2年間は充実していて、素敵な時間を過ごすことができました。このような環境に身を置き、部活に全力を注ぐことができたのは家族やまわりの人達の支えのおかげだと心から思います。ありがとうございました。
留学、部活、研究配属を通して、様々な人と関わることができ、自身の学生生活が非常に豊かになった。

## 【卒業時アンケート(2024年度)】

部活動、実習を通じて、後輩に熱意を持って接して下さる先生方が多い学校だと感じました。考えていたより自由な時間も多く、学生のうちにしかできない様々な活動に積極的に参加できたのは財産になりました。また、大事にしたい友人も沢山でき、豊かな時間を過ごすことができ、感謝しています。とても楽しい6年間でした。ありがとうございます 実りある6年間でした。
自由度が高く楽しかったです。
意外と6年間あっという間に終わった。
優しい先生方、職員の方々、素晴らしい同期と環境に囲まれ、最高の6年間を過ごすことができました。6年間、お世話になりました。
充実していた。
お世話になりました！
実習を始め、様々な貴重な経験ができました。ありがとうございました。
やる気のある仲間達と医学や部活など一緒に過ごせて本当に幸せでした。ありがとうございました。
とても有意義な時間をすごせました。ありがとうございました。
とても良い学生生活を送れました。ありがとうございました。
部活動等含め、楽しく過ごせました。
友人と出会い、部活に打ち込み、充実した6年間を過ごすことができた。2~3年はコロナで人と会う機会が減り、孤独だったが病院実習は対面で行うことができ、医師の仕事現場を間近で見学したことで、人の命を預かる責任や患者さんに笑顔になってもらう喜びを学ぶことができた。
大変手厚い環境のもと、充実した6年間を過ごすことができました。ありがとうございました。
6年間通しておだやかな学生生活を送れた。キャンパスがもっと広がったらいいなとずっと思った。
学業や部活動、実習を一生懸命取り組めて、充実した6年間でした。
部活動をやっていれば良かったと思う瞬間も多々あったけど、それ以上に自分の視野を広げる経験(アルバイト)をできて良かったです。勉強に関してはもっとちゃんとやっていれば…と後悔ばかりです。
自由な校風で、羽を伸ばして、学業もプライベートも大変充実させることができました。感謝です。
コロナ禍で大変だったが、先生方の迅速な対応で無事6年間を終えることができました。ありがとうございました。
入りたいと入った大学で楽しい6年間をすごせました。国式頑張ります
部活、バイト等学業以外のことも充実して25年の内で最も楽しい6年間でした。
楽しかったです。
部活が楽しかったです。
本学は「自由」な校風が良い感じに受け継がれていると感じました。研究配属でもCC実習でも、やる気に応じて充実した研修ができたことが日本医科大学の良さだと感じています。
繰り上げで合格しましたが、日医でしか会えなかった、同学、先輩、後輩、そして先生方と会えてよかったです！
コロナ禍で様々な活動が自粛となったが、実習はほぼ問題なく行えてよかった。また、部活も多くの後輩が入部し活動ができてよかった。
右も左もわからず入学したが良い人たちばかりで過ごしやすかった。何か特別変わっているわけではなく、安心して6年間過ごせて良かった。